

見る知る巡る！ みえミュージアム みえセミナー



三重のおもしろミュージアムの
とっておきセミナーを
三重県生涯学習センターで！

受講
無料

事前申込制
先着順

会場 三重県総合文化センター 三重県生涯学習センター 3階 まなびい場情報コーナー「みるシル」

※会場は各ミュージアムではありません

9/7 水 13:30 ▶ 15:00

講師 パラミタミュージアム
学芸部長 湯浅 英雄 さん

10/4 火 13:30 ▶ 15:00

講師 松浦武四郎記念館
主任学芸員 山本 命 さん

10/15 土 13:30 ▶ 15:30

講師 斎宮歴史博物館
学芸普及課 榎村 寛之 さん
副参事兼課長

ガラス工芸の 歴史と アールヌーボー



晶阿弥博子「悠久の刺繍伝説」撮影：花園具久

ガラスは古くから人間の工芸の歴史を彩ってきました。我が国の正倉院御物にも中東起源と目される瑠璃(るり)や玻璃(はり)の器が残されています。今回は日本の現代ガラス工芸作品の展示に合わせ、ガラス工芸の歴史を振り返り、19世紀のヨーロッパを席卷したアール・ヌーボーのガラス工芸品と日本の影響についてもお話しします。

世にも稀なる 蝦夷屏風



蝦夷屏風 左隻表 松浦武四郎記念館蔵

重要文化財に指定された松浦武四郎関係資料には、表裏両面に松浦武四郎に宛てた手紙や蝦夷地探検で集めた領収書などをびっしりと貼りつけた「蝦夷屏風」と呼ばれる大型の屏風があります。平成 25～26 年度に保存修理を行い、修理後に初めて公開するのを機に、類を見ない蝦夷屏風の魅力や、修理のエピソードを紹介합니다。

不思議と魅力がいっぱい 迫ろう 謎に 古代出雲の



素戔鳴尊八頭蛇を退治し給ふ図 島根県立古代出雲歴史博物館蔵

「出雲」という地名は、なぜ歴史好きの人々をこんなにも引きつけるのでしょうか。宮廷神話の中の出雲、地域神話の出雲国風土記、発掘調査で明らかになった出雲、現在に伝わる神社や祭。どんな歴史があり、どんな謎があるのか。島根県立古代出雲歴史博物館とコラボした斎宮歴史博物館の特別展の楽しい見方をお教えします。

セミナー日程

※会場は各ミュージアムではありません



9月7日(水)
パラミタミュージアム



10月4日(火)
松浦武四郎記念館



10月15日(土)
斎宮歴史博物館



参加すると
すてきな特典あり!



10月27日(木)
鈴鹿市考古博物館



11月12日(土)
海の博物館



11月30日(水)
桑名市博物館